

【件名】	日野橋応急復旧工事（緊急施行）	【事務所名】	南多摩西部建設事務所	
【工事場所】	東京都日野市大字日野地内から立川市錦町六丁目地内まで	【受注者名】	巴山建設株式会社	
【工期】	令和5年6月5日から令和6年1月31日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 八田 茂	

## 【工事概要】

令和2年度の日野橋応急復旧に伴い、府中用水への流入量を確保するため構築した導水路が令和5年6月の台風6号により破損し、府中用水の流入量が減少した。

農業用水等に利用している府中用水への流入量を早急に復活させる必要があったため、大型土のう築堤部破損箇所等の応急復旧を行った。

## 【表彰理由】

受注者は、明確な設計図書がない中で発注者と一丸となって施工計画を立案しながら工事を進捗させた。

また、材料や人員・重機の手配を迅速に行う等、綿密な工程管理を行い、農業利用者の要望に応え、早期に府中用水の流入量を回復させた。



施工前

施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

河川水量が多い中、府中用水路への流量確保が急務であり流量を抑えながら仮築堤を施工するのが苦労しました。

## ◇ 特に工夫した点

出水期での施工だったので雨水や台風等で施工中の築堤が決壊しない様、水抜きパイプや導水路を設置して施工しました。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

明確な設計図がない中、創意工夫と技術力を持って早期に府中用水路への流量確保ができた。

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

災害復旧工事は、地域住民の生活を復旧支援する大事な役割となります。工事完了時の達成感にやりがいを感じると思います。



護床工（右岸側）完了状況